



社会福祉法人 御前崎厚生会  
 特別養護老人ホーム 灯光園  
 電話 (0548)63-3729(代表)  
 FAX 63-4131  
 灯光園デイサービスセンター  
 63-6002  
 灯光園在宅介護支援センター  
 63-5116  
 灯光園居宅介護支援事業所  
 63-5115



## 夏に向かつて

施設長 澤島 久美子

今年はずっとさんの雨が降った梅雨でした。じめじめは嫌ですが、灯光園の畑ではサツマイモの回りに植えたひまわりがすくすく育ち、咲きはじめました。

灯光園の二階から見えるだろうと思ひ、芋の蔓を挿す前、家族会の皆さんと草取りをした時に苗を植えました。植物は雨が好きなのでしょね。次は太陽かな。

さて、暑い夏が来ますね。既に熱中症のニュースを聞きます。普段から水分摂取の少ない人は、身体の中の水分が少なくて、暑くなると、すぐに脱水を起こします。脱水の始まりは、頭がぼんやりしたり、うとうとしたりです。倒れてしまえば助けを呼ぶこともできません。水分を多めに飲む習慣をつけて、この夏も健康に過ごしたいですね。

『こちら、灯光園居宅介護  
支援事業所です』

ケアマネージャー 瀧口 美千代

家庭で生活されていた高齢者が、病気や怪我で入院され、「そろそろ退院できるかな」という頃に、ケアマネ依頼の連絡をいただきます。

高齢者の入院の場合、病気の治療は終わったけれど、歩いたり立ったりが困難になる、一人で風呂に入るのが大変になる、自分の身の回りのことができなくなるなどが起こります。病院でのベッドの生活は、寝たきりへまっしぐら、ということさえあります。

担当させていただくことになると、まずはいろいろな情報を入手します。ご本人、ご家族、病院関係者などから病状や経過、入院中の様子、現在の健康状態、今後の生活での注意点などです。仕入れた情報を材料にして今後の生活を組み立てます。ご本人とご家族のできることとできな

いことは何か、どんな生活を望んでいるのかなどをお聞きして、イメージをします。退院後も元気に生活していただくために介護保険のサービスでどの部分を補えるかを提案し、相談します。入院前には、介護保険のサービスを受けることなど予測もしなかつたでしょう。皆さん帰ってからの生活に不安を抱くようです。

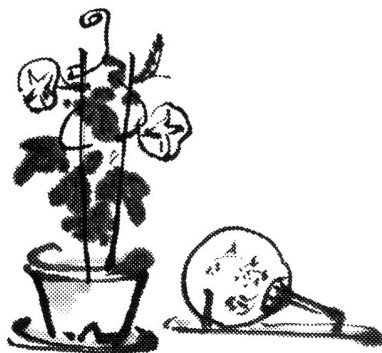
夫婦二人暮らしで、退院する夫はできるだけ妻に介護してほしいと望みます。妻も「うちの人は頑固だから私でない」と、と、ベッドを借りるだけで一人で介護を始めます。退院直後は栄養状態もよく体調良く過ごされます。少しでも、体調が不安定になると、妻を頻回に呼び、不安や苦痛の訴えをします。妻も一生懸命答えるのですが、だんだんに疲労がたまってきます。私たちケアマネージャーは、そんな二人の応援団ですから、こまめにお宅を訪問し、ご本人の体調と妻の疲労度を測りなが

ら、今の状態の改善には何が必要かを考えます。

介護保険で利用できる福祉用具は、状態に合わせて変更したり追加したりします。食事の摂取量や食べ方、水分摂取量によつては栄養補助食品の提案をします。必要であれば主治医から訪問看護の指示をもらい、医療につながります。妻の介護の補助が必要であれば、訪問介護（ヘルパー）の提案をします。

体調が整い生活が落ち着いてくると、気分転換や、身体を動かすために外へ出かける通所系のサービスを提案します。「久しぶりにゆつくり風呂に入つて気持ちよかった」と喜ぶ声が聞こえると同時に、「自分も体を休めることができた」と妻はほっとした表情を見せてくれます。サービスを受ける本人だけでなく、支えるご家族も私たちの担当です。共倒れになる前に親戚などにお願ひするよう勧めたり、ショートステイの利用を勧めることもあります。

自分がかかわる方に元気がなつて頂くために、今何が必要かを考え、その人の思いに寄り添えるケアマネージャーになりたいと思います。



### 朝早く起きてしまうハナさん — 私が輝いていた頃 —

介護士 中村 朋子

ハナさんは、朝3時頃に目が覚めます。歩行が不安定でも何のその、ベッドから起き上がり歩きます。そんなある日、ハナさんが転んでしまいました。職員は、予想はしていましたが対応出来ませんでした。

なぜ3時頃に目覚めるのか、何をしようと思ったのか、ハナさんの気持ちを考えてみました。元気な頃の生活を調べたり、話を聞いたりしてみました。すると、亡くなったご主人が海の仕事をしていたことが分かりました。

そこで、朝早く目覚めたハナさんに、「今日は海が荒れていて舟が出られないそうですよ。」と、話してみました。すると、ハナさんは「そんなら寝ていてもええの。」と言い、ベッドへ横になり、朝までぐっすり眠っていただけでした。

「家のお婆さんボケて夜中に

ゴソゴソ動いてしょうがない。」とか、「何の用事もないから寝ていていい、って言っても起きてきて危ないだよ。」とか、お年寄りのいるお宅では、似たような話が聞かれるのではないのでしょうか。

家族には理解出来ない行動でも、お年寄りにとっては意味のあることなのです。自分のおかれている今の状況を理解できないことで起きる問題です。ハナさんの場合は、ご主人は亡くなっている事、お弁当を作る必要がない事、施設に入所されている事などが理解できていないのです。

人生の中で一番輝いていた時代に心が戻っている認知症のお年寄りには、一緒にその状況に付き合う（寄り添う）事が大切です。私達がおかしいなと思つた言葉やしぐさは本人にとっては意味のあることです。お年寄りの話を否定せず「そうだね」とうなずくだけで不安が解消でき安心がうまれます。安心できると落ち着いた時を過ごせると思います。



5月の中旬頃に、身体障害者福祉会の皆さんが大勢で園内の草取りをしてくれました。すごくきれいになり、気持ちがいいです。ありがとうございました。



6月の初め頃にわんぱく振興会さんが、べにはるかという品種のさつま芋のつるを植えてくれました。11月の芋ほりが楽しみです。



6月の終わりにころから天気が良くなかなかあと思いましたが、7月3日に晴れ間ができたので恒例の流しそうめんをしました。流れるそうめんを一生懸命にすくっておいしく食べました。

# 平成26年度 社会福祉法人御前崎厚生会 事業報告

## 1 本部

### 御前崎厚生会理事会6回開催 評議員会6回開催

26年度は原子力災害対策施設整備事業・放射線防護対策施設整備工事を行いました。その件について、役員会で何度か相談をしていただきました。

### 原子力災害対策施設整備事業・放射線防護対策施設整備工事について

浜岡原子力発電所で事故が起こった場合を想定しての対策施設整備の事業です。駐車場に機械室を建て、中にイスラエル製の空気清浄器を設置しました。灯光園の建物を約半分に区切り、区切られた建物内にきれいな空気を機械室から送りこみ、そこで入居の利用者全員が、3日間程度生活します。事故が起きてもすぐに避難することが難しい利用者のための設備です。全額県からの補助金で行いました。11月から3月までの工事でした。

### 苦情について

合計9件の苦情がありました。前号のみさきに掲載しました。

### 研修について

外部研修 73の研修に延べ113人が参加しました。

内部研修 31の研修会を行い、延べ269人が参加しました。

他に、施設見学を11回受けています。また、他の施設の研修会で介護力向上の取り組みの話をさせていただく機会がありました。

### 事故について

保険請求をした大きな事故は10件ありました。そのうち9件が骨折です。起床時の転倒が4件あり、リスクマネジメントが十分にされていないことの結果です。リスクマネジメントの委員会で1つひとつの事故を検証しますが、良い結果が出ず、残念です。

## 2 特別養護老人ホーム灯光園

### 利用者の状況

平均介護度 3.5      平均年齢 87.3歳      最高齢102歳

介護力向上講習会の取り組みを始めてから8年がたちます。おむつはずし、トイレでの自然排便、常食、歩行などに取り組んできました。利用者の皆さんはどんどん元気になっていきます。しかし、26年度は17人の利用者、延べ329日の入院がありました。前年より少し増えています。

### 優先入所検討委員会について

4月 7月 10月 1月 開催 3月末待機者…139人

平成26年度は22人の方の入所がありました。年に4回開く委員会で名簿を作り、上位の方から順に入所していただきます。この委員会には法人の第三者委員の松井秀浩さん、丸山雅代さんに参加いただいています。

### 3 灯光園デイサービスセンター

通所介護利用実績 延べ利用人数 … 9, 236人  
介護予防利用実績 延べ利用人数 … 404人  
障害者通所介護 延べ利用人数 … 255人

昨年よりも利用が増えています。皆さんマシンのトレーニング・趣味活動に熱心に取り組んでいます。マシンの指導のほか、趣味活動の支援等、たくさんの方がボランティアに来てくださいました。ありがとうございます。

### 4 灯光園短期入所生活介護事業所

延べ利用人数 … 4, 602人 稼働率 … 88.6% 1日平均12.6人

昨年より多くの方に利用していただくことができました。要介護1、2の方の利用が増加し余暇活動を盛んに行いました。静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団「愛の都市訪問」から送迎車をいただきました。

### 5 灯光園居宅介護支援事業所

請求件数 介護給付 … 1, 170人 予防給付 … 117件

地域で介護保険サービスを使う皆さんの、介護サービス計画の作成やサービスの調整をしています。ケアマネージャー3人で在宅のお年寄りの支援をしています。

予防給付については昨年より件数が減りました。

### 6 障害者短期入所生活介護事業所

利用人数 … 39人 利用延べ人数 … 117人

介護保険の短期入所の空きベッドを利用して行っています。介護保険の利用が多くあり空きが少なく、障害の方の利用は減っています。

### 7 灯光園在宅介護支援センター

訪問件数 … 11件

御前崎市包括支援センターと連絡を取りながら、在宅の高齢者の支援をしています。

## 平成26年度社会福祉法人御前崎厚生会 決算報告

ここに、平成26年度財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書を公表します。

平成27年 3月31日現在 **財 産 目 録** (単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
預 金 ・ 現 金	322,134,538	流 動 負 債	172,967,356
未 収 金 ・ 前 払 金	111,340,517	固 定 負 債	249,019,329
基 本 財 産	806,523,084		
そ の 他 の 固 定 資 産	445,631,822		
資 産 合 計	1,685,629,961	負 債 合 計	421,986,685
		差 引 純 資 産	1,263,643,276

平成27年 3月31日現在 **貸 借 対 照 表** (単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産 計	433,475,055	流 動 負 債	172,967,356
現 金 預 金	322,134,538	事業未払金・未払費用	127,003,275
事業未収金・未収補助金	108,643,339	1年以内返済予定設備資金借入金	24,390,000
立 替 金	816,744	職 員 預 り 金	972,440
前 払 費 用	1,880,434	仮 受 金	623,120
固 定 資 産 計	1,252,154,906	賞 与 引 当 金	19,978,521
基 本 財 産	806,523,084		
建 物	796,364,284	固 定 負 債	249,019,329
土 地	5,158,800	設 備 資 金 借 入 金	244,790,000
定 期 預 金	5,000,000	退 職 給 付 引 当 金	4,229,329
そ の 他 の 固 定 資 産	445,631,822	負 債 の 部 合 計	421,986,685
建 物	19,619,292		
建 物 付 属 設 備	227,199,534		
機 械 及 び 装 置	104,726,471		
構 築 物	29,473,542	純 資 産 の 部	
車 両 運 搬 具	5,312,435	基 本 金	88,240,515
器 具 及 び 備 品	9,374,259	国庫補助金等特別積立金	642,508,098
土 地	45,675,000	次期繰越活動収支差額	532,894,663
退職給付引当資産	4,229,329	純 資 産 の 部 合 計	1,263,643,276
そ の 他 の 固 定 資 産	21,960		
資 産 の 部 合 計	1,685,629,961	負債及び純資産の部合計	1,685,629,961

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 資金収支計算書

(単位 円)

収入の部		支出の部	
介護保険事業収入	473,651,635	人件費	343,036,907
障害福祉サービス等事業収入	3,454,500	事務費	43,890,933
借入金利息補助金収入	733,812	事業費	69,585,106
経常経費寄附金収入	230,000	利用者負担軽減額	1,234,417
受取利息配当金収入	85,870	支払利息支出	6,393,922
その他収入	4,116,793	その他支出	3,529,398
施設整備等補助金収入	158,206,556	設備資金借入金元金償還支出	24,390,000
固定資産売却収入	10,000	固定資産取得支出	156,562,070
積立資産取崩収入	291,332	積立資産支出	317,400
合計	640,780,498	合計	648,940,153
		収支差額	-8,159,655
		前期末支払資金残高	313,035,875
		当期末支払資金残高	304,876,220

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 事業活動計算書

(単位 円)

収入の部		支出の部	
介護保険事業収益	473,651,635	人件費	363,041,496
障害福祉サービス等事業収益	3,454,500	事務費	43,890,933
経常経費寄附金収益	230,000	事業費	69,585,106
借入金利息補助金収益	733,812	利用者負担軽減額	1,234,417
受取利息配当金収益	85,870	減価償却費	57,985,057
その他サービス活動外収益	4,116,793	国庫補助金等特別積立金取崩額	-24,776,406
施設整備等補助金収益	158,206,556	支払利息	6,393,922
固定資産受贈額	1,500,000	その他のサービス活動外費用	3,529,398
固定資産売却益	10,000	固定資産売却損・処分損	41,843
		国庫補助金等特別積立金積立額	158,086,000
		その他の特別損失	786,049
合計	641,989,166	合計	679,797,815
		当期活動増減差額	-37,808,649
		前期繰越活動増減差額	565,703,312
		当期末繰越活動増減差額	527,894,663
		基本金取崩額	5,000,000
		次期繰越活動増減差額	532,894,663

### 書道クラブ始めました

ある一人の入居者さんから「書道がしたい」と言われました。実力のない職員ばかりでなかなか実現しませんでした。

そんな時、地域に住む山崎麻妃さんのご厚意がありました。やっと書道クラブを始めることができました。

初めは、「できるかやあ」「きれいな字を書けれんで」となかなか踏み出せないでいた入居者さんも筆をとり書き出すと力強い字を書きとてもいきいきとした表情をみせてくれます。

初回は、「こい」の字で縦横線・止めはねをならいました。2回目3回目となると、自ら題材を決めて先生にお手本を書いてもらい練習をしています。

「字が思うように書けないで驚いたけど、これから以前のようにならに書けるようになった」と目標を持ち毎回クラブに来てくれています。上手に書けたら部屋に飾りたいと一生懸命

に練習をしています。

私も一緒になって字の練習をしています。小学生の頃は、重い習字の道具を持って教室にかよったなあと昔を思い出しながら参加をしています。

作品は玄関に飾ってみなさんに観てもらっています。まだまだ始めたばかりですが、いろいろな作品を集めて展覧会を開けるようにしたいなと思っています。

書道クラブ担当 高塚祐美



こんなに大きくなりました。ありがとうございました。

### 灯光園の畑便り

### ボランティア活動 ～あいがとう～

#### 灯光園

- 五月
  - 身体障害者福祉会様 (草取り)
  - わんぱく振興会 (芋のつる植え)
- 六月
  - 乙坂 昇平様 (家族会喫茶店ルート演奏)
  - 大澤 晶子様 (家族会喫茶店歌唱者)
  - 山崎 麻妃様 (書道クラブ) 二回
  - 六月
    - 糸川千恵子様 (ボイストレーニング) 一回
    - 川口 節子様 (絵手紙) 二回
    - 六月
      - 横山 守様 (パワーリハビリ補助) 十回
      - 清水ソノ子様 (カラオケ支援) 二十六回
      - 松下肇様・岩堀幸三様 (のこぎり演奏) 一回
      - 六月
        - 糸川千恵子様 (ボイストレーニング)
        - 川口 節子様 (絵手紙) 二回
        - 横山 守様 (パワーリハビリ補助) 三回
        - 清水ソノ子様 (カラオケ支援) 二六回
        - 松下 肇様 (のこぎり演奏) 一回
        - 日赤奉仕団白羽地区の皆様一六名 (草取り) 一回

### 編集後記 72

もう8月ですね。右も左もわからず走つたものあるのか、あつという間に過ぎた3か月でした。実のある充実した日々を過ごしたいと思います。

